

## 知的好奇心を高め、科学的探究力を発揮できる理科教員を育成。

高等学校や、6年一貫の中等教育学校で活躍できる「教職専門性の高い教員」の養成を目指します。探究活動を視野に入れた教科カリキュラムを編成して高校生の知的欲求に応えるほか、対話的な学習活動を導入して高校生の学びの資質・能力を育むように、教科学習のマネジメント力を備えた教員を育成します。

詳細はコチラ



### 〔 4年間の学び 〕

高等学校教育専攻理科専修の学びは、自然科学の専門領域である物理学、化学、生物学、地学と、教科教育学としての理科教育学の5学修領域で構成されています。1年次から2年次までは、これら5学修領域の基礎的な学問内容に加えて一部発展的な内容についても学びます。特に2年次では、高等学校理科探究A（物理学）、高等学校理科探究B（化学）、高等学校理科探究C（生物学）、高等学校理科探究D（地学）の授業を履修する中で、主体的に自然科学探究に取り組みます。こうした1、2年次の学びが高校理科教員として必要となる探究活動の指導力の基礎を育てることになります。2年次後半までに5つの学修領域から自らが探究したい領域を決めて、3年次から研究室に属することになります。3年次以降は各学修領域の履修モデルに従って、より専門性の高い科目を学んでいきます。そして、4年次では4年間の学びの集大成として研究室の教員の指導を受けながら卒業研究を行い、その成果を卒業論文としてまとめます。

### 取得できる免許

【卒業要件に含める免許状】  
高等学校教諭一種免許状（理科）

【取得を優先して薦める免許状】  
中学校教諭一種免許状（理科）  
◎特別支援学校教諭二種免許状

【所定の科目履修で取得可能とする免許状】  
◎高等学校教諭一種免許状（情報）

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。



物理教材実験Ⅱでの計測



高校理科探究B（化学）での実験



生物学実験での観察（佐久島）

## 先輩 Voice

学校教員養成課程 高等学校教育専攻 理科専修 4年  
秋田県立秋田南高等学校出身



### 幅広い理科分野の知識と 科学的探究の経験を活かして 課題に向き合う力を育てる理科教育

物理・化学・地学・生物すべての基礎的な知識を身につけられることが魅力です。実験や実習を通して科学的に探究する力を養い、そこで得た知識を学校教育の場でどう生かすかも学ぶことができます。触れたことのない分野に出会えるのも面白いです。化学分野では、電子の動きとエネルギーの変遷から反応がどのように起こるのかを考えるのが楽しく、地学の野外実習では断層や片理を観察し、地球の歴史の面白さを実感できます。大学で身につけた「わからないことに向き合う姿勢」や「順序だてて仮説を検証する経験」は、教員になったときにも冷静に課題へ取り組む力として生かせると感じています。

### ■ 私の時間割（2年生後期）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限		高等学校理科探究A	学校体験活動Ⅰ	中等理科教育法CⅠ	スポーツⅡ
2時限		応用物理学演習	学校体験活動Ⅰ	物理化学A	学校教育におけるICT活用
3時限	地学Ⅱ	道德教育の理論と方法	この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。	物理学実験／生物学実験	
4時限	高等学校理科探究D			物理学実験／生物学実験	化学Ⅱ
5時限	キャリアデザインⅡ	ドイツ語Ⅲ		物理学実験／生物学実験	

\*上記時間割で示した授業科目以外に2年生後期の必須科目として遠隔方式（オンデマンド型）で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。